

# 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

IVR 検査における被ばく線量管理システムを用いた局所入射皮膚表面線量評価の検討

## 1．研究の対象および研究対象期間

2022年1月～2022年12月に昭和大学病院で心臓カテーテル検査を受けられた患者さん

## 2．研究目的・方法

心臓カテーテル検査・治療においては局所入射皮膚表面線量の管理が重要となり、IVRに伴う放射線皮膚障害の防止に関するガイドラインでは、皮膚被ばく線量と患者対応基準をレベル0からレベル3まで設定されています。ガイドラインには皮膚被ばく線量が1Gy以上では被ばく線量と部位を照射録などに記載するとなっています。現在の被ばく線量の管理方法としては装置に表示される総線量や局所入射皮膚表面線量を記録しています。被ばく管理は2020年の医療法改正に伴い、積極的に被ばく線量管理システムを用いて行われており、IVR装置もそのひとつとなっています。特に被ばく線量管理システムは撮影条件だけではなく、寝台位置等の様々な情報が取得できます。さらに後方散乱係数を考慮した局所入射皮膚表面線量が算出されとも有用となります。本研究では、装置における局所入射皮膚表面線量と被ばく線量管理システムで算出される局所入射皮膚表面線量の評価を行うことを目的とします。

## 3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年3月31日まで

## 4．研究に用いる試料・情報の種類

IVR検査において1方向からのみ被ばくした患者さんの被ばく線量、その際の撮影条件を調査項目とします。

**5 . 外部への試料・情報の提供**

該当いたしません

**6 . 研究組織**

研究責任者      研究機関名 昭和大学病院      氏名 平野高望

**7 . お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 放射線技術部      氏名：平野高望

住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8      電話番号： 03-6426-3122